

春分の日、「自然を称え、生物を慈しみ、将来のために努力する日」と法律で定められた祝日。
この祝日に合わせ、私たちの身近な「里山」についてみなさんと考え、学びあえる場を開きます。

ふるさとを100年後の子どもたちにつなごう
satoyama day



里山の日

2025.3.20 (春分の日)

[開催場所] ほしはら山のがっこう
広島県三次市上田町388



河野 満先生
退職後、蕎麦職人に。
川西郷の駅などに出品

食と農、そして
景観と生態系のつながり
手打ち
そば
堪能

参加費
500yen

そば打ち交流会

11:30-13:00

そば打ち実演見学
& 試食

参加申込先 ほしはら山のがっこう
0824-69-2888 info@hoshihara.org

前日昼までに
ご連絡ください

協力：川西自治連合会
三次市地域資源活用支援事業
(川西地域ビジョン推進活性化事業)



ティータイム
上田町産のお茶と
八女のお茶でほっこり

by
Tetoteto
& 山村塾

お茶畑を守り
継ぐ取組を
しています。

里山のつどい

13:30-15:30

参加
無料

申込み不要

「里山の豊かさと、私たちの暮らし」

人々の暮らしによって引き継がれてきた農村景観
や豊かな自然の、過去・現在そして未来について、
ざっくばらんな雰囲気の中、おしゃべりします。

ゲストトーク



特別ゲスト

小森 耕太さん
認定 NPO 法人山村塾理事長
福岡県八女市黒木町

大学時代卒業後 2000 年に福岡県八女市へ移住。地域の農林家と
連携し、里山保全活動、都市農山村交流活動に取り組んでいる。

棚田・茶畑の景観や自然を
農家と都市住民の
交流で守りつなぐ
30年間の取組とこれから

語り合い



和田 秀次さん
広島自然観察会代表



上田 康二さん
自然観察指導員



金末 忠則さん
上田町内会会長

[主催]

hoshihara
yamano gakkou

ふるさとを100年後の子どもたちにつなごう/
特定非営利活動法人
ほしはら山のがっこう

[協力]

一般財団法人 みんなの生命をまもりつづけたい
広島県環境保健協会

[助成]



この事業は独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金の助成を受けています。